



2007年5月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 や ま や  
代表者の役職名 代表取締役社長 山 内 英 靖  
(コード番号 9994 東証第一部)  
問 い 合 わ せ 執行役員社長室長 久 野 朋 美  
T E L (022) 742-3115

### 物流センターの設備投資に関するお知らせ

この度、当社グループでは、子会社「やまや商流株式会社」が運営する「やまや東北物流センター」(以下、東北センター)において、仕分け出荷能力の増強と小ロット出荷機能を追加するため、下記のとおり、設備投資を実施することにいたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 設備投資の内容及び日程

設備所在地	主な追加設備の内容	投資総額	着手年月	完成予定
東北物流センター (宮城県黒川郡大和町)	<b>仕分け出荷能力の増強</b> 仕分けシュートの追加 無人デパレ装置の新規導入 DPS ケース・ピック場の追加 <b>小ロット出荷機能の追加</b> DPS バラ・ピック場の新規導入	730 百万円	2007年 6月	2007年 11月

#### 2. 設備投資の目的

東北センターは1996年より、当時の当社店舗32店に対して、輸入酒類を中心に商品供給を開始し、現在は、東北・新潟エリアの当社店舗80店、並びに、お取引先ユーザー様の仕向け先、約250箇所に酒類全般及び加工食品を供給しております。

このような出荷先の増加と、更なる商品供給の迅速化、品揃えの強化、出荷単位の小ロット化に対応するため、仕分け完了後の出口であるシュート数を倍増させる他、仕分け前工程には、パレットに積み付けられたケース商品を無人で降ろして仕分けラインに自動投入するデパレ装置の新設、DPS(デジタル・ピッキング・システム)によって正確な商品ピッキングが行えるケース商品ピック場の追加、及び、バラ商品ピック場の新設をいたします。

#### 3. 今後の見通し

主要な設備工事は、東北センター2階で行われるため、既存設備での入出荷にほぼ影響のない見込みです。工事期間中の東北センター休業日は、月間3日、延べ18日以内を計画しています。安全と作業品質を優先した上で、予定休業日以外は、通常運営する予定です。

尚、この設備投資計画によって、2006年5月12日に発表した2007年3月期の当社業績予想を変更する予定はありません。

以上